

令和5年度 第2回 中野市子ども・子育て会議 議事録

日時	令和6年2月21日(水) 14:00~14:55
会場	中野市役所 4階 会議室 42.43
出席者 (委員)	片所年子(会長)、古川三智子(副会長)、浅沼志野、望月優子、吉見実里、古幡由里恵、下田美香、玉井史恵、須山史、古川千恵子、川橋陽子、徳竹佐織、半田正樹、吉原明彦、丸谷繁弘、角本弥生、藤森由衣、畔上春香(計18名)
(市:事務局)	小林子ども部長、戸田子育て課長、鈴木保育課長、小林子ども支援係長、江本施設係長、山田保育係長、松野主査(計7名)
資料	<p>次第</p> <p>資料1:第3期中野市子ども・子育て支援事業計画に係るアンケート調査の実施について</p> <p>資料2:中野市児童センター・放課後児童クラブ及び中野市子育て支援センター指定管理者について</p> <p>資料3:令和6年度 放課後子ども総合プラン事業計画について</p> <p>資料4:中野市こども家庭センターの設置について</p> <p>資料5:中野市立保育所民営化に係る設置運営候補事業者について</p> <p>その他:中野市の少子化の現状について</p>
1 開会 (子育て課長)	(略)
2 あいさつ (子ども部長)	<p>皆さん、こんにちは。子ども部長の小林です。本日は、公私ともにご多用のなか、子ども・子育て会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、日頃から市政全般にわたり、ご理解とご協力をうけ賜わり、重ねて御礼申し上げます。</p> <p>さて、昨日ですが市長の記者会見の中で来年度の予算概要にて公表させていただきました。予算のテーマは安心して子育て、縁(えにし)を紡ぐであります。後程ご紹介させていただきますが、本市における令和4年度の出生数は216人、合計特殊出生率これは15歳から49歳までの女性の出生率が1.25ポイント前年に比べ0.2ポイント低下という事で、国や県よりも低い数字であります。今の人口を保つにはこの率が2.07ポイント以上ないと維持できないと言われておりますが、コ</p>

	<p>ロナの影響もあり低い率となっております。この数字からも安心して子育てができる中野市でなければポイントも上がってこないと思っております。縁（えにし）についてですが漢字で縁（えん）、縁（えん）を結ぶという字になります。皆様方の縁（えん）を大切にして、さらに輪を広げ安心して子育てができる中野市となりますようお力添えをお願いいたします。</p> <p>本日はたくさんの議題があります。皆さんの積極的なご意見をいただければ幸いです。どうぞ本日はよろしくをお願いいたします。</p>
(子育て課長)	<p>それでは、3の議事に入ります。</p> <p>中野市子ども・子育て会議条例第5条の規定によりまして、会議の議長は会長をお願いしたいと存じます。</p> <p>ご挨拶をいただいて進行の方をお願いしたいと思います。</p>
(会長)	<p>皆さんこんにちは、この間まで4月下旬の陽気でした、これからまた雪が降るという事で体がついていかない子どもたちも親たちも大変ですけれど、皆さんの顔を見ることができ、本当にうれしく思います。それでは、これから会議を始めさせていただきます。</p>
<p>3 議事</p> <p>(1) 第3期中野市子ども・子育て支援事業計画に係るアンケート調査の実施について</p>	<p>はじめに、協議事項(1)第3期中野市子ども・子育て支援事業計画に係るアンケート調査の実施について。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
(事務局) 子ども支援係長	<p>資料1に基づき説明</p>
(会長)	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p>
(委員)	<p>2点ほど教えていただきたいのですが、まず1点目は、第2期にもニーズ調査を行われていると思いますが当時のやり方はどんな感じなのかと、今の計画ですと中学生も施策の中に入っていると思いますが今回聞くのが小学生と小学生前となっておりますが中学生、高校生とか</p>

<p>(事務局) 子ども支援係長</p>	<p>の情報とか年代の関係はどうされるのか。実際このアンケートかなりボリュームがあり回答が大変だなと思います。このアンケートを踏まえて施策とか計画に盛り込まれるという事で、そのためにアンケート調査を行うという事でよろしいですか。</p> <p>前回、第2期計画の調査は無作為に小学生と小学生前の方を抽出しアンケートを郵送にて送付し、回収しました。</p> <p>今回は第2期計画から第3期計画という事で前の調査と同じように小学生と小学生前という対象で行なわせていただいています。今後は中学生等考えなければいけないとは思っております。</p>
<p>(事務局) 子ども部長</p>	<p>補足ですが、実は子どもの意見を聞くという事が義務付けられまして、今回小学校の子どもたちの意見を聞くためにこのアンケートの中に子どもの意見を書く欄を設けました。</p> <p>中学校または高校生の子どもの意見をどのように聞くのかは全国的な問題となっていますが、今、中学校で市に対して提案するとう授業が行われており、子ども部と教育委員会と連携してそちらの授業に参加させていただいて意見を聞いてくる取り組みをする予定です。</p> <p>あと、高校生については今のところ計画は未定ですけど青少年というくくりであれば、なんらかのイベントで高校生の意見も聞く機会があると思います。すべてがすべて市の施策に反映できるとは限りませんが、意見を聞くという事は重要なことであると思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>県の立場で参加させていただいてまして今、部長がおっしゃるとおり、とかく私ももそうだったのですが、施策にあたり保護者の意見を聞いていますが、逆に大人の意見が中心になってしまっていて、反省もあります。市町村さんですとお子さんたちと本当に密接できる場面もあると思いますので、ぜひ子どもの意見を聞き当事者の立場で反映させていただけたらと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>市が考える支援事業計画おおよそのものとは何かなって、このアンケートの内容を見ますとお母さんは働いていますか働いていませんか、働いていると回答すると、そのあとに子どもが具合の悪いときに休めますか休めませんかと聞かれています。実際子ども子育てを考えた時には、どうしても子ども中心とした内容であればいいのかなって思います。ヤングケアラーにしても子どもではなく親のあなたの考</p>

<p>(事務局) 子育て課長</p>	<p>えという感じのアンケート内容に思われます。それをもう少し子ども中心に考えていただけたらありがたいかなと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>今回の第3期子ども・子育て支援事業計画ですが、第2期計画と同様、国や県を通じての内容で作成するものですが、市町村により内容は変わります。子育ての支援という事ですので、放課後児童クラブですとか児童センター、子育て支援センターとかありますが保育所も含めて労働の状況等を伺っています。様々なニーズを把握するため、いろいろな面でお聞きしたくこういう聞き方となっていますので、ご理解いただければと思っております。</p>
<p>(事務局) 子育て課長</p>	<p>もう一つアンケートの中で育児休暇が取れますか取れませんかとありますが、行政が知ったところで何があるのかなって思います。育児休暇がとれるなら、じゃあ子育ては大丈夫ですよって感じなのか、取れない方は市として今後どう考えているのか、その辺がもう少し見えてくるといいかな。例えばお母さんが子どもをある程度育てたところで就労したいと考えている、その就労したいと考えているとしても、行政の方へ相談にいったら、行政の方ではなにもできないと回答され、ハローワークに行ってくださいと言われる。それをこのアンケートをおこなったところで行政に言っても、それ以上できませんよって言っているのにもかかわらず、アンケートをすること自体が、皆さんの意見を知るっていうのがどうなのかと私は思う</p> <p>私は実際、それをされてきた人なので、子育ての健診の時とか保健師さんといろいろお話させていただきましたが、結局、就労したところで、子どもが熱を出しました、仕事先では急に休まれても困ると言われて仕事先から帰ってくる、でも仕事はしたいという希望はあるから働きたい、それは行政ではかかわってくれない。自分と仕事の間で話し合ってくださいと言われる、それを子育て支援事業計画としてアンケートを取りました。計画をしますとなった時に、何もしてくれない、そんなアンケートは、私は信用できない。申し訳ないですけど。</p>

(会長)

何年か前に待機児童がいました。その時に保護者の方が市から言われたことが育児休業を延ばせますか、取れますか、近所におじいちゃんおばあちゃんがありますか、ほかの保育園でもいいですかとかたくさん言われて、保護者の思いではない方へ進まなければいけないという人たちがたくさんいました。ここ数年、入園の仕方を変えて募集をしていると思いますが、基本的には子どもを保育園に入れなくて家で見ることを考えているアンケートのように見えます。アンケートの内容を考えていただきたいのが一つと、保育園に入る理由ですけど就労の事が一番になっています。お父さんお母さんが働いているかいないかが一番で、両親ともフルタイムの常勤ですよ。アンケートに書いてある何時間、何日働いていますかとありますよね。今、保育園に入っている子どもたちのお父さんお母さんたちの子育てに悩んでいるとか自分が病気とか、お子さんの発達状況が厳しいとかで保育園を必要とされている。実際お母さんは勤めていないけど、子育てできない状況もある、そここのところが抜けている。親が就労していないと保育園に出せないという事のように全部なっているの、そこはどのように拾っていくのですか。

(事務局)
子育て課長

保育所に関して言いますと保育所に入所する要件とすれば就労もありますが、疾病その他理由もあります。

(会長)

アンケート内容がほとんど就労に関してのことになっています。就労が一番なのかな、就労も例えば農家とか個人商店とかそういう方たちが、今の農家は消毒やハウスがある現状で、昔とは変わってきていることもアンケートに反映されていないと思いますが。

(子ども部長)

このアンケートについては、就労の関係もありますが保育所は短時間とか標準時間とか、さらに延長とか実態を把握するためにアンケートを行ないたい。実際、保育所に入るときは、介護や、就労以外の理由で入りたい方もいらっしゃいますので、その場合きちんとお話を伺って入所の手続をするようになります。今回のアンケートで件数がどうか保育所に入れなくてかそういう事ではなく、あくまでも現状をとらえたいという事でありませう。

育児休暇を取る、取らないとかは、国の法律上で定められた権利を含んでいるかどうか、取れていないとあれば企業のほうでしっかり対策をとっていただかないといけませんし、相談が足りていないとあれば、市の方も相談について充実させないといけない、育児をサポートして

	<p>ほしいとアンケート結果が高くなっていけば、どんなサポートが必要かもっと詰めていかないといけないようなことが、アンケートによって出てきますので、それを第3期計画の方に入れ込むようになります。もし個別に相談があれば市の方でしっかり対応をさせていただきますし、先ほど、相談してきたのにも関わらず、つらい思いをさせてしまったことは反省点でもありますので、そのような声も拾えればと思っています。</p>
<p>(会長)</p>	<p>そういう人たちはなかなか、市へ言ってくというのは、非常に難しく、市で気軽に相談できるような雰囲気にしていただければありがたいかなと思っています。アンケートという決まりきったものだけではないという部分を考えていただければいいかと思います。</p>
<p>(2) 中野市児童センター・放課後児童クラブ及び中野市子育て支援センター指定管理者について</p>	<p>(2) 中野市児童センター・放課後児童クラブ及び中野市子育て支援センター指定管理者について事務局より説明をお願いします。</p>
<p>(事務局) 子育て課長</p>	<p>資料2に基づき説明</p>
<p>(会長)</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>今、放課後児童クラブに通わせていただいておりますが、先生たちにも良くしていただいて、おやつ代教材費は1日100円なのですが、来年度から150円になるといわれ、50円値上がります。今度教材費がかかり高くなったのか、その説明は特になく、ここで説明をしていただければありがたいです。</p>
<p>(事務局) 子育て課長</p>	<p>現行100円でおやつ代、教材費としていただいておりますが、内訳は、おやつ代が80円、教材費20円でいただいていると思います。今回、指定管理に移行につきましては、物価高騰が影響していることや、指定管理に移行するにもおやつの内容とか教材の充実ということか</p>

	<p>ら、それぞれ協議をして 150 円と決めさせていただきました。これにつきましては、保護者説明会を行っておりませんが、保護者の方全員お集まりいただくことが大変困難というように考えておまして、コドモンを利用し、保護者の方全員に配信し説明させていただいて、ご意見、ご質問を受けたものをこちらで集約してコドモン等で回答したいと考えております。</p>
<p>(事務局) 子ども部長</p>	<p>おやつ代については、以前、コロナ前は 1 月 3,000 円でした。20 日利用しても 1 日 150 円ぐらいの計算でしたが、コロナによって利用するお子さんが日々まちまちになり月額だと 2 日 3 日利用しても 3,000 円と割高になってしまう事から、一時的に 1 日 100 円という事で値下げをした経過があります。100 円ではパンとか飲み物にすると今までの物が買えなくなってきていて、おせんべいのようなものが出ていると思います。1 日 150 円コロナ前に戻るといような意味合いもあります。</p>
<p>(委員)</p>	<p>放課後児童クラブの保護者説明会は、チラシを見ますと 1 月から 3 月に行うとなっておりますが、これから実施される予定があるという事でよろしいでしょうか。</p>
<p>(事務局) 子育て課長</p>	<p>その予定であります。学校を利用している施設もありますし学校との話し合いもありますので、シダックスと 3 月中には事前打ち合わせをさせていただきたいので、ご承知おきくださればと思っております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>学校側としては、校内の施設を使っているところもありまして、長期休みに入るところの切替わりになっていきますので、そのあたりの切替わりがうまくいくのか不安があるのと、学校は施設が中にあるものですから、子どもの情報等に非常に密になり行ってきたのですが、そのあたりの情報共有の不安さとか、スタッフが、変わる、変わらないもあると思いますし、ここまで来て、まだ学校側とは具体的な姿が見えてきていない所があるので、これで長期休みに入って 4 月に少しお休みがある中で、少し心配がある。</p> <p>そのあたりのスケジュールの確認はできているのでしょうか。</p>
<p>(事務局) 子育て課長</p>	<p>事業者から連絡をするように伝えてはおりますが、市の方でも間に入りまして、円滑に進むように調整をさせていただこうとは思っています。</p>

<p>(委員)</p>	<p>体制が変わらないという事はお話しされていますけれど、そうは言っても全く変わらないわけでもないので、子どもたちもいろいろなお子さんたちが放課後児童クラブを使っていますので、子どもたちの不安が大きくなるようにお願いしたいと思っています。</p>
<p>(会長)</p>	<p>とても大事な意見ですけれども、一番心配なのは現場ですので、現場の意見をしっかり聞いていただけるようにお願いします。 2月も半ば過ぎですので、ぜひ早めに進めていただきたい。</p>
<p>(3) 令和6年度放課後子ども総合プラン事業計画について</p>	<p>(3) 令和6年度放課後子ども総合プラン事業計画について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>(事務局) 子育て課長</p>	<p>資料3に基づき説明</p>
<p>(片所会長)</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p> <p style="text-align: center;">(質問等なし)</p>
<p>(4) 中野市こども家庭センターの設置について</p>	<p>(4) 中野市こども家庭センターの設置について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>(事務局) 子育て課長</p>	<p>資料4に基づき説明</p>
<p>(会長)</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p>

	<p>家庭センターを作るのはいいのですが、今までいろんなセンターを作ってきました。相談室も作ってきました。だけど実際に相談してもなかなかわかってもらえないという意見が結構聞こえてきますので、担当する方の考え方にもよるとは思いますが、相談者の立場になった対応を市の中で研修会等行っていただきたい。ここに相談に来る方は結構シビアな方が多いのでぜひお願いします。</p>
<p>(5) 中野市立保育所民営化に係る設置運営候補者事業について</p>	<p>(5) 中野市立保育所民営化に係る設置運営候補者事業について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>(事務局) 保育課長</p>	<p>資料5に基づき説明</p>
<p>(会長)</p>	<p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p>
<p>(会長)</p>	<p>この問題も様々な意見が市の方へも、問い合わせがあると思いますので、きちんとつながっていくような形でお願いします。 ぜひ子どもたちに目がきちっと行き届くような保育をしていただけるようお願いしたい。</p> <p>(質問等なし)</p>
<p>(事務局) 子ども部長</p>	<p>全体を通して皆さんの意見をお聞きしたい。</p>
<p>(委員)</p>	<p>高丘保育園の新しい事業者が決定したという事で、候補に手を挙げていただいてありがたいことですが、個人的には、子どもがどんどん減っていきそうな高丘地区の保育園をなんで引き受けてくれたのだろうという疑問がありますが、きっといい法人だと信じていきたいと思っています。</p> <p>採点の結果は非公表というルールがあるとは思いますが採点が100分</p>

	<p>の50点以上であったためとありますが、そんな基準でいいのだと、基準があまりわからないのですが、きっといい業者さんだと信じています。</p>
(委員)	<p>中野市の窓口も申請とか書かなくて簡単になるとニュースでみて、こんなことをしていると知らなくて、広報なかのとかも観ているのですが、広報とか見てもらえない方もいると思いますので、スマホとか見る方のために、中野市もフェイスブックとかでちょっと情報が知れたらいいかなと思いますのでお願いします。</p>
(委員)	<p>子どもたち小学生3人いますが、実際児童センターとか児童クラブを利用してなくて、資料を読むだけでは、児童センター、クラブの違いや、どのような事業をしているのかもわからなくて、意見がなかなか出てきません。</p> <p>行政内でもこんな活動をしていますよとかあればありがたいです。あと、実際アンケートに答えたことがあります、このアンケートは結構ボリュームがあり後回しにしてしまう、期限とか迫ってくるといついやらなくなってしまうのが心配です。このアンケートに回答してくれた方たちに結果が帰ってくると今後回答率も上がると思いますのでお願いしたいと思います。</p>
(委員)	<p>幼稚園の子と小学校に通う子がいますが、児童センターには通わずに、子どもが帰ってくる時間に私も仕事を終わらせて帰ってくるようにしています。</p> <p>このポップ教室とは令和6年度から中野小学校でも活動するようになるので、4年生から6年生の児童が対象のようですが、その学校に在籍していればだれでも参加可能という事なので、毎日学校から帰ってくると友達と遊びたいといっている、ポップ教室は子どもにはすごくいい事業かなって思いますので、参加できる年齢になりましたらぜひ利用させていただきたいと思いました。</p>
(委員)	<p>いろいろな事業が民間に移行していく中で、有資格者とか研修を受けていただいている人材を集めるのが大変で、保育士の募集を行ってもなかなか応募がなかったりするのが現実です。実習生に対しても、いろいろなことを学び実習が嫌でなく楽しくなってもらえるような内容に変えていくようにまた、私たちも受入れの方も実習生を大事に育てていきたいなと思っていますが、その人材確保に向けての給与の面</p>

や、いろいろな待遇とかにもぜひ力を注いでもらって、中野市にも大勢の保育士が入ってきていただければと思います。

(委員)

今回、民営化されるところが幼保連携型認定こども園ということで私たちも10年前までは幼稚園でしたけれども、10年前に幼保連携型認定こども園という新制度にしました。認定こども園になったことによって就労しているおうちの方も就労していないおうちの方もどちらも預けていただける、教育を受けたいお子さんが中心となりますので両方のお子さんを預けられる、そして就労をやめたとしても1号認定がありますので保育所をやめることなく引き続きいられます。途中で就労に戻ったとしても教育の部分が就労に移行する事で引き続き長時間保育も受けられる。その幼稚園と保育園の両方のいいところを合わせもった認定こども園となっております。まだまだ、中野市では認定こども園は、認知度は低いかなと思われれます。今認定こども園にする園が増えてきているのが現状です。認定こども園ができるという事で預け先を考えるお母さんたちの選択肢が広がったということで、デメリットよりもメリットの方が大きいのではないかと考えております。

アンケートの内容ですが立場が違えば思いも違う、重々思いもわかって中野市が現状を知ってそこから何かをやっていきたいという思いがわかります。私たちも、いろいろの保育所を運営する側の思いと保護者の意見をすり合わせるためにもたくさんのお母さんの意見を知るのとはとてもいいことだと思います。私たちも認定こども園もすべて保護者の意見を聞くのは難しいですが、できるだけ添えるような園にしたいなとは思っています。子育て支援、保護者支援が充実すればするほど保育士の労は増えるばかりです。そして保育士がどんどん疲弊していくことも事実です。本当に寄り良い保育を提供していくのに保育士が元気で心身ともに健康で働けるのが第一条件だとは思いますが、そのバランスが難しいなと私たち経営者側も感じています。保育士は大変な仕事で時間外勤務も長い、保護者からのクレームも多い、なので保護者自身が自分の子どもを保育士にしたいくないという保護者が増えているというお話も聞きます。長野県内でも100人ぐらい養成校を卒業されますが、その中でなおかつより良い保育士を養成するのは難しくなっていて、そのうえ保護者も自分の子は保育士にしたいくない、そんな大変なところで働かせたくないと思っているとお聞きします。私たちは私立の園ですけども、中野市とは、いつも連携を取らせていただいている本当にお世話になって、民営化になったからと言って中野市が手を離すことはない、私たちが現在、私立でも中野市と連携を維持させていただいているので、そこは安心していただければと思います。子育て支援の話ですけど、お子さんの医療の預かりもしているとは思いますが、そういうところが、もう少し充実していただければとお母さ

	<p>んたちはどこに預けても安心されるのではないかと思います。</p> <p>(委員) 今回こういう会議に出させていただきまして、今までいろいろなことを知らなくて、話し合いながらいい方向に向かっていることがわかって個人としてはよかったなと思っています。放課後児童クラブですが、うちに誰かいれば、お断りさせられると思いますが、やはり、保育園と一緒に、農家でも見てもらえるといいなと思う事もありまして、直接訳を話して頼んだこともあり、預けるお子さんも増えてきているし、施設の面積もあるとは思いますが、そのあたりでお断りしないといけない部分もあるとは思いますが、もう少し考えていただければありがたいかなと思います。</p> <p>保育園の方もだいぶここで具体化されたのですが、見ますと来年の4月には開園となり、その間にしっかりと出来上がった園舎ができるという事、それから共同保育化になるという事でそれにわたり、子どもも大変だろうし保育士もきっといろいろ戸惑いもあるとおもうので子どももそうですが、保育士に対してしっかりやっていただき、スムーズに4月から新しい保育園が開園できるようお願いします。</p> <p>(委員) こども家庭庁でもインクルーシブと社会の実現といわれております。中野市も障がいのサービスの制度、たとえば放課後デイサービスなど、ありますが、あえて別というわけではなくて地域の保育園であったり児童クラブであったり、障がいのお持ちの方も通えることを実現できている地域と思っています。民営化されていく中で、支援の質が下がったりしていかないようにと思います。</p> <p>(委員) 子ども中心であってほしいなどは親としていつも感じております。今後できるこども家庭センターに関しては妊婦さんの方も考えていくとのことですが、妊婦さんはおなかの中に命をやどっているひとだけが妊婦さんではなくて、産みたいけど産めない、授かったけどダメにしてしまった妊婦さんもいらっしゃるのでは、支えていただければなと思います。</p> <p>(委員) 主に指定管理者のお話が多かったのですが、施設を委託に出すという事は市のお財布が少し軽くなるのかなと思いますが、出たお金が減った分、どこにそのお金が使われているのかなと思うので、そのようなことを広報なかのなどでお知らせいただくと、具体的なイメージで市政に親として関わられるのかなと思いました。中野市は決算などが</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>広報に掲載されていると思いますが、それをゆっくり読み取ると税収を人口で割ってみると1人当たり71万円ですけれど、よくメディアで子ども子育てに関する事に、力を入れている町という事で兵庫県明石市というところがあるのですが、そこよりも7万円高いのですが、1人当たりの予算で言うと多いなと思い、どこにお金を使っているのか、広報などでお知らせいただくと面白いのかなと思いました。</p>
(委員)	<p>子育て会議議題にあがる子育て支援の内容について、保育園とか放課後児童クラブが主になるのはよくわかるのですが、民間の子育て支援が少ないかなと思います。子育てサークルもそうなのですが、民間が立ち上げやすいようにサポートしていただいたりとか、今年から子育てサークルを立ち上げる補助金を使おうとしているのですが、縛りが未就園児のいる人が対象だったり、そうじゃない人もサポートしたいと思っている人にも立ち上げられるように、決める時点で子育て会議に出していただいて、その制度が必要か必要ではないのか、できれば意見していきたいと思っているのと、財源があるのもそうなのですが2分の1だったり補助率も全体の支給額を下げ補助率を挙げたりしても財源が変わらずに行えると思うので、もう少し民間のサークルが立ち上げやすいようにしていただけたら嬉しいかなと思いました。</p>
(委員)	<p>中野青年会議所でも子ども向け事業を今まで行ったり、子ども向けのアンケートも実施してきました。中野市にも提言させていただいたこともありましたが、今日こういった意見が出てとても参考になりました。今後、青年会議所のなかでも、どんどん子ども向けの事業に取り入れていきたいと思います。</p>
(委員)	<p>県としまして、少子化とか人口減少対策、あと若者情勢から見る活性化を進めておまして、ただ県がやるのではなく、県はあくまで応援みたいな役割でございまして、いろんなところから情報提供をいただきまして、県だけではできない事、子育ての関係は市町村の中心になりますし、お集まりの保護者の方ですとか幼稚園、保育園の方を含めて一体となって進めていかないといけない事かなと思っておりますので、私どももご協力できればと思っています。</p>
(委員)	<p>こども家庭センターが設置されるという事で大変なこととは思いますが、ぜひ良いセンターを作っていただければと思います。健康づくり課、子ども相談室もそれぞれ市民の皆さんの関心も寄せられ</p>

	<p>るところでもありますのでぜひ、よいものを作っただければと思います。</p> <p>(委員) 中野市社協ではサマーチャレンジボランティアということで中野市児童センターや放課後児童クラブに中高生の生徒さんがボランティアに行かせてもらっています。離職してしまう先生もいらっしゃるという事ですが、これからもよりよい環境づくりにしていただければと思います。中野市内で子どもカフェ、子どもの居場所作りという事で中野市の中で今 11 ヶ所の子ども食堂と子どもの居場所があります。また運営者の方も頑張られています。中には1回につき 100 人以上の子どもたちがくる子ども食堂もあるみたいです。また、地域の中で子どもたちがすくすくと成長していただけるように社協としてもお手伝いさせていただければと思っております。</p> <p>(会長) ありがとうございます。部長さんにご理解をいただいてみんなの声を聴いていただけたのは本当に良かったと思っています。やはり意見を言うか言わないかで関心は違いますので、ぜひこれを機会に市政に加えていただけるとありがたいと思っています。今日はありがとうございました。</p> <p>(事務局) 子育て課長</p> <p>4 その他 (1) 中野市の少子化の現状について</p> <p>(事務局) 子ども支援係長</p> <p>(事務局) 子育て課長</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、4のその他の(1)中野市の少子化の現状について事務局から説明をお願いします。</p> <p>資料6に基づき説明</p> <p>ただいま、事務局から説明がありましたが、ご意見ご質問等ございましたら、挙手にてお願いします。</p> <p>(質問等なし)</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 今後の会議日程

(事務局)
子ども支援係長

今後の会議日程であります、次回は5月頃を予定しております。

5 その他

5 その他

(事務局)
子育て課長

全体を通しましてご意見ございますか。

(意見なし)

5 閉 会